

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年7月26日(2021.7.26)

【公開番号】特開2019-201957(P2019-201957A)

【公開日】令和1年11月28日(2019.11.28)

【年通号数】公開・登録公報2019-048

【出願番号】特願2018-99517(P2018-99517)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和3年5月24日(2021.5.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、

所定の表示領域に所定の画像を表示可能であり、

前記所定の画像が表示されるかどうかを示唆する示唆演出を実行可能であり、

前記所定の画像には、第1の画像と、当該第1の画像よりも遊技者に有利な有利遊技状態に設定される期待度が高い第2の画像と、があり、

前記示唆演出には、前記第1の画像が表示されるかどうかを示唆する第1示唆演出と、前記第2の画像が表示されるかどうかを示唆する第2示唆演出と、があり、

前記第1示唆演出の実行後に前記第1の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第2示唆演出の実行後に前記第2の画像が表示されなかった場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第1示唆演出の実行後に前記第1の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、前記第2示唆演出の実行後に前記第2の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、が異なることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 5】

本発明の遊技機は、

所定の演出を実行可能な演出実行手段を備え、

前記演出実行手段は、

所定の表示領域に所定の画像を表示可能であり、

前記所定の画像が表示されるかどうかを示唆する示唆演出を実行可能であり、

前記所定の画像には、第1の画像と、当該第1の画像よりも遊技者に有利な有利遊技状態に設定される期待度が高い第2の画像と、があり、

前記示唆演出には、前記第1の画像が表示されるかどうかを示唆する第1示唆演出と、前記第2の画像が表示されるかどうかを示唆する第2示唆演出と、があり、

前記第1示唆演出の実行後に前記第1の画像が表示されなかつた場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第2示唆演出の実行後に前記第2の画像が表示されなかつた場合には、前記示唆演出が再度行われるときがあり、

前記第1示唆演出の実行後に前記第1の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、前記第2示唆演出の実行後に前記第2の画像が表示されないで前記示唆演出が再度行われる確率と、が異なることを特徴とする。